

(様式第1号)

指定管理者制度導入施設モニタリング票（評価対象年度:令和2年度）

施設の名称	名取市文化会館
指定管理者の名称	公益財団法人名取市文化振興財団
施設所管部課（室）	教育部文化・スポーツ課

1. 管理形態の推移 【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者（管理受託者）	摘要
平成 9年10月1日～平成18年3月31日	管理受託	財団法人名取市文化振興財団	
平成18年4月1日～平成25年3月31日	指定管理者	〃	
平成25年4月1日～	〃	公益財団法人名取市文化振興財団 (H25.4名称変更)	

(注) 管理形態欄には、直営・管理受託・指定管理者の別を記入

2. 現指定管理者の概要 【施設所管課記入】

指定管理者の名称	名称	公益財団法人名取市文化振興財団
	所在地	名取市増田字柳田520番地
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年0ヶ月）	
募集方法	公募・ 非公募	

3. 施設の概要 【施設所管課記入】

施設の名称	名取市文化会館
所在地	名取市増田字柳田520番地
設置年月	平成9年10月
根拠条例等	名取市文化会館条例
設置目的	市民の文化の向上及び福祉の増進に寄与することを目的とする
施設の内容	大ホール、中ホール、小ホール、楽屋、リハーサル室、音楽練習室1・2、展示ギャラリー、演劇練習室、会議室、講義室1・2、和室、茶室、事務室、託児室、カフェ、多目的ホール、波の庭、木舞台、舞台設備器具、照明設備器具、音響設備器具、映写設備器具、楽器設備器具等
開館時間	午前9時から午後10時まで
休館日	12月29日から翌年1月3日まで 第1火曜日及び第3火曜日。ただし、当該火曜日が国民の祝日に関する法律に規定する休日にあたる場合は、その翌日
指定管理者が行う管理運営業務	文化会館の使用の許可に関する業務、文化会館の維持管理に関する業務 自主、共催事業に関する業務、市災害対策本部からの指示による避難所運営支援業務、文化会館の使用料を収納する事務
利用料金制度	採用の有無 有 ・ 無
	利用料金の名称

4. 施設の利用実績 【指定管理者記入】

	評価対象年度 (A)	前年度 (B)	前々年度	評価対象年度の 対前年度比 (%) (A) / (B)
	令和 2 年度	令和 元 年度	平成 30 年度	
開催日数	284日	332日	336日	85.5%
延べ利用者数	85,218人	196,000人	234,403人	43.5%
利用者数 (人/日)	300.1人/日	590.4人/日	697.6人/日	50.8%
主な増減原因	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館、自主的な催事取消しおよび、大規模工事のための臨時休館により利用者数減少による。			

(注) 対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入すること。

5. 管理運営の収支状況 【指定管理者記入】

(1) 収入

(単位：千円、%)

	評価対象年度 (A)	前年度 (B)	前々年度	評価対象年度の 対前年度比 (%) (A) / (B)
	令和 2 年度	令和 元 年度	平成 30 年度	
指定管理料	213,880	211,940	210,000	100.9%
利用料金収入	—	—	—	—
その他	7,299	8,803	18,891	82.9%
収入計 (ア)	221,179	220,743	228,891	100.2%

(2) 支出

人件費	36,736	35,479	34,646	103.5%
施設管理費	153,128	152,880	153,427	100.2%
事業運営費	19,043	24,835	32,794	76.7%
その他	5,615	5,537	4,634	101.4%
支出計 (イ)	214,522	218,731	225,501	98.1%

(3) 収支

収支 (ウ) = (ア) - (イ)	6,657	2,012	3,390	330.9%
前期繰越収支差額	17,302	15,290	11,900	113.2%
次期繰越収支差額	23,959	17,302	15,290	138.5%

6. サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取り組み 【指定管理者記入】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けた年度となったが、名取市の指示、方針を順守しながら、できる限りの対策を取り自主事業の開催に努めた。
- ・館内各所にアルコール消毒スプレー等を設置した他、備品の消毒を行い安心安全な貸館対応に努めた。
- ・ソーシャルディスタンスを保つための座席表示を作成し、利用者へ貸出しを行った。
- ・引き続き利用者アンケートの実施及びご意見箱を設置し、利用者のニーズに応えるよう努めた。
- ・昨年に引き続き避難訓練コンサートを実施し、利用者の防災意識を高めると共に、スタッフのスムーズな誘導技術の向上を図った。また、財団独自のBCP（事業継続計画）を作成し、災害時の詳細な対応について改めて見直しを図った。
- ・TwitterやFacebook等のSNSを活用し、即時性の高い会館情報の発信を行った。

7. 施設利用者の主な声やその対応状況 【指定管理者記入】

- ・シーパイン友の会の会員情報変更手続きを簡略化できないか→これまで決められた様式の届出提出を求めていたが、会館公式HPに退会および会員情報変更の専用フォームを新設し、インターネット時代に合わせた手続きの簡略化を図った。また、押印箇所をなくし、手続きの簡素化にも努めた。
- ・コロナ禍でオンライン会議や動画配信を行うため、Wi-Fiを整備して欲しい→同様の要望が多数あったため、名取市へ要望をお願いしている。
- ・利用者アンケートにより、職員（受付職員、舞台担当職員、建物管理担当職員、清掃職員含む）の対応について満足度が高いことがわかった。今後も利用者のニーズに応えられるよう努めていきたい。

8. 施設の管理運営における課題 【指定管理者記入】

- ・建物の老朽化による各所不具合、舞台関係機器や空調設備等の劣化による不具合解消のため、多額の費用がかかる部分については、今後も市と協議しながら計画的な修繕を行っていく必要がある。
- ・施設のバリアフリー化の推進が必要である。

9. 管理運営状況 【施設所管課及び指定管理者記入】

評価項目		着眼点	自己 評価	所管 評価
1. 実施 体制に 関する 評価	管理運営体制	管理運営に必要な人員配置、組織体制を整備している。	○	○
		業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
		各種管理記録を適切に整備、保管している。	○	○
	施設等の維持 管理等	施設、設備等の清掃、保守点検、修繕等を適切に行っている。	◎	◎
	安全対策	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	◎	◎
	個人情報の 保護	個人情報の管理を適切に行っている。	○	○
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	◎	◎
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	◎	◎
	法令等の遵守	特定の者に有利又は不利な取扱いをしていない。	○	○
		開館時間、休館日、使用許可等の運用が法令等に基づき適正に行われている。	○	○
その他、関係法令等が遵守されている。		○	○	
2. サー ビスの 内容や 水準に 関する 評価	指定事業の 実施	事業計画書等に基づき適切に事業を実施している。	○	○
	実施	業務の再委託は事前に市の承諾を受け、委託先の業務を適切に管理している。	○	○
	自主事業の 実施	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	◎	◎
	利用者の満足 度向上	利用者の満足度向上に向けた取組みを行っている。	◎	◎
	利用者の苦情、 要望等の把握 とその対応	利用者アンケートなど、利用者ニーズの把握にむけた取組みを実施している。	◎	◎
		苦情、要望等について、受付窓口の整備や対応を適切に行っている。	○	○
	利用状況等	利用者数、稼働率等は、前年度実績や目標と比較し妥当な水準である。	○	○
3. 経営 状況に 関する 評価	収支状況等	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
		経費の節減や使用料収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	○
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	○	○

【評価の基準(目安)】

評価		評価の考え方
◎	(優良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○	(良好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△	(課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
×	(要改善)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかったため、改善を要する。

※該当しない項目については、「―」を記入する。

10. 施設所管課の総合評価 【施設所管課記入】

- 1 実施体制について
- 適切な人員配置及び業務の委託により、安全に留意した施設の管理運営が行われている。
 - 開館から23年を迎える文化会館の施設維持管理については、適切な保守管理や修繕を行い、経年劣化による事故防止に努めている。
 - BCP(事業継続計画)を策定し、災害時の早期業務再開に向けた対応手順を定めたことは、大いに評価する。
- 2 サービスの内容や水準について
- 芸術文化事業においては、ホールの特徴を活かした様々なジャンルの事業を展開している。子ども向け体験型・参加型イベント「わくわくパビリオン」では、次代を担う子ども達が芸術文化に親しむ機会を提供しており評価する。
 - 「避難訓練コンサート」は、来場者を含む全員で避難訓練を行う体験型の企画であり、音楽に親しむとともに防災意識の向上が期待でき、大いに評価する。
 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、備品の消毒やソーシャルディスタンスを保つための座席表示を作成するなど、適切かつきめ細かな対応ができていると評価する。
 - 利用者アンケートについて、期間を拡大し、より多くの利用者のニーズを把握するよう努められており、評価する。今後とも出来る限りの対応を期待する。
- 3 経営状況について
- 良好であり、今後も収支のバランスを考慮した取り組みを期待する。
- 総評
- 全体として、協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行っているとして評価する。
 - 今後も円滑な管理運営と多様な芸術文化事業の展開を期待する。

